

NIHONJINKAI a.s.b.l.

発行：広報委員会

責任者：川口浩司

Avenue des Meuniers 133

1160 Brussels, Belgium

TEL: +32 (0)2-647 38 39

e-mail : jimukyoku@nihonjinkai.be

URL : www.nihonjinkai.be

Bimonthly Bulletin of the Japanese Association

No. 426 March 2026

ONLINE

日本人会会報



エリザベート王妃音楽院

目次

- | | | | |
|----|------------------------------------|----|--|
| 2 | ベルギーで過ごす日々の中で
小泉 敬 | 12 | 告知板 |
| 5 | エリザベート王妃音楽院見学ツアー
ベルギー日本人会 総務委員会 | 14 | 今、学校では 会員限定
ブラッセル日本人学校 |
| 6 | 日モンゴル交流イベント
ベルギー日本人会 | 16 | 会員異動 会員限定 |
| | 西欧絵画の楽しみ方 112 | 17 | 2025 年度ベルギー日本人会第 3 回理事会議事録
(2026 年 1 月 22 日 開催) 会員限定 |
| 7 | 「ヒナゲシ畑」ゴッホ
森 耕治 | 22 | 編集後記 |
| | ベルギーのありふれた日常 21 | | |
| 10 | あやまらない人々
藤野 ユミリ | | |

3月号

ベルギーで過ごす日々の中で

デンソーベルギー
小泉 敬

ベルギー日本人会の皆様、こんにちは。2026年3月号の日本人会会報の巻頭を担当させて頂きまず、デンソーベルギーの小泉です。

今年は、2月のミラノ冬季オリンピック、3月のWBC、6月のW杯と国際的なイベントが多い年であり、国を超えてつながる事が身近に感じられる環境にあるかと思えます。そして、何より日本・ベルギーの国交樹立160周年の節目の年となります。私も、このような環境を生かして、現地の方とのコミュニケーションやつながりの進化を図っていきたいと思っております。

まずは、私の所属する会社について簡単にご紹介させて頂き下さい。デンソーは「人々の幸福に貢献する」という使命を掲げて、グローバルな自動車部品メーカーとして、世界を舞台に事業を展開しています。世界中のお客様のニーズに合わせた製品をお届けできるように、さまざまな国と地域で研究/開発・生産・営業拠点を構えて活動しています。ここ欧州においては、従業員数約14,000名を抱え、私が所属しているデンソーベルギーは、15カ国から集まった41名の小規模ながら多国籍なメンバーからなる販売会社であります。自動車業界はさまざまな技術の急速な進化によって、100年に一度の大変革期を迎えています。激動の時代の中で、世界中の人々が安心と幸せを感じられる未来社会に向けて、新しい技術や製品の実現に取り組んでおります。

さて、私は2025年5月に当地に赴任して参りました。今回で3回目の海外赴任となります。最初がオーストラリア、次がタイ、と生活環境的に非常に恵まれた国に赴任して参りました。ただ、過去2回は家族帯同であったものの、今回は単身赴任となり、また初の欧州と言う中で、期待と不安が相半ばする心境でした。早や9か月が経過しようとしている中で、日常での印象的だった出来事について、ご紹介したいと思えます。

・家探し

ベルギーでの最初の仕事は家探しですが、ロケーション・間取り・家賃等、非常に満足いく物件を紹介頂き、即契約したものの、一点痛恨のミスを犯してしまいました。駐車場のサイズを目視でしか確認せずに、実際の車の出し入れ確認を怠ってしまいました。結果、入居時に、車の入出庫が私の運転スキルでは不可能であることが判明しました。その後、古い建物と車格大型化のミスマッチによる駐車場問題は、ベルギーあるあるだと知ったものの、時すでに遅し、でした。今では、帰宅前の自宅近辺での青空駐車スペース探しが毎日のルーティンとなっております。我ながら詰め甘さを痛感しつつ、赴任早々にベルギー生活は学びの連続だと実感できた出来事でした。

・物価高

皆さん共通して感じている事だと思えますが、今の円安を踏まえた物価の高さと言ったら、驚くばかりです。私は、単身赴任で自炊もせず、基本全て外食で済ませているのですが、ラーメン一杯が€20弱、円換算では、、、と当初は度肝を抜かれました。対策として、極力円換算をしない事とベルギー経済への貢献との自己暗示を心掛けています。今日この頃です。

また、私事で恐縮ながら、この3月に現在のオフィスからの引っ越しを予定しております。現在のオフィスは約17年在住していましたが、家賃高騰、Work From Homeの浸透によるスペースの余剰、CO2観点、等からの引っ越しとなります。しかし、家賃は安くなるものの、引っ越しを機会に従業員からの設備全面リニューアルの要望の声が上がり、見積もりを見て仰天しており、正に今「物を大切に扱いましょう」と従業員に問うている所です。

・週末の過ごし方

私は、趣味がゴルフで当地に於いてもラウンドを楽しんでいるものの、手引きカートでの歩きとなります。今までの日本やタイという恵まれた環境下でのゴルフスタイルとは真逆となります。年齢50オ-

バーの身体に非常に堪え、15番ホールくらいからは足が震えるのを耐えつつ、健康維持やベルギーの自然を堪能できる喜びを感じながら、参加しております。弊社にも、ゴルフ未経験の赴任者がおりますが、健康・自然のメリットに加え、日本と比べてゴルフを始めるにあたってのハードルの低さを訴求し、勧誘活動を実施しております。

・日本人会の活動

昨年11月に開催された「日本語スピーチコンテスト」に僭越ながら審査員の一人として参加させていただきました。正直、審査員なんて柄でもないしなあ、というようなテンションで臨んだのですが、コンテストを通じて全く違う感想を抱きました。参加者皆さんが、日本と言う国、文化、言語に興味を抱き、そしてそれを愛し深掘する熱量、そしてその完成度たるや、圧倒されました。我が身を振り返って、改めて日本人として当地に赴任している意味を考えさせられました。彼ら彼女らの姿を見て、日本と言う国に抱いているイメージ・理想に対して、それを汚さぬよう、またより良い印象を持ってもらうように努める事の重要性を感じた次第です。

まだまだ印象的な出来事はたくさんあり、またドタバタな毎日を過ごしておりますが、周りの方々に助けをもらいながら、ベルギー生活を満喫しております。9か月弱ではありますが、この地で暮らしている事、様々な国や地域の方々と出会った事は、私の人生経験を大いに豊かにしてくれている事を実感しております。また、ご縁があってベルギーに在住しておりますし、2026年は日本・ベルギー友好160周年の年でもありますので、より多くの日本ファンをつくり、日本・ベルギーの更なる関係深化により一層貢献して参りたいと思います。



デンソーベルギー
小泉 敬

人材探しなら

インフィニティ



転職をご検討の方 / 人材をお探しの企業様

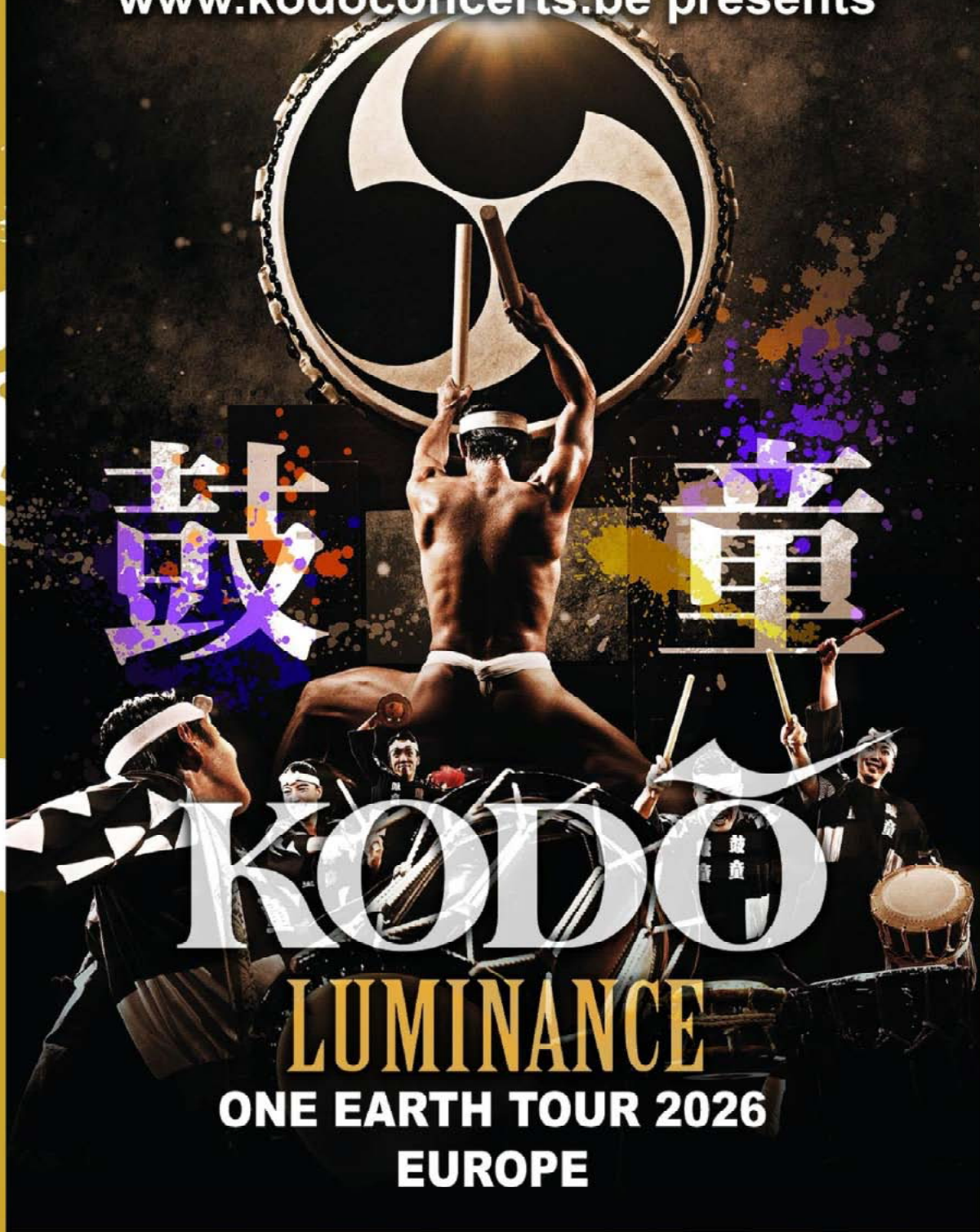
✉ info@infi-r.com

🌐 www.INFI-R.com

☎ 02 356 9886

🏠 Chaussée de Vleurgat 119, 1000 Brussels

www.kodoconcerts.be presents



3 Maart '26 BOZAR Brussel

4 Maart '26 Concertgebouw Brugge

13 Maart '26 Kon. Elisabethzaal Antwerpen

Tickets & Info: www.kodoconcerts.be



Japontheway



Supported by the Agency for Cultural Affairs
Government of Japan



NG - Events
BV HARMONIZING WITH
EXCELLENCE



www.kodoconcerts.be



Japan-Belgium
1866-2026

エリザベート王妃音楽院見学ツアー

ベルギー日本人会 総務委員会
藤井 泉

1月18日の日曜日に、ワテルローのエリザベート王妃音楽院に、約50名の御参加者と訪問してまいりました。当日は天候にも恵まれ、ガラス張りの音楽院に日差しも差し込み、素晴らしいツアーを楽しむことができました。



エリザベート王妃音楽院は、故エリザベート王妃とベルギーのバイオリニスト、ウジェーヌ・イザイが、世界屈指の音楽教育と才能発掘の場として1939年に創立した音楽院です。

印象的だった逸話は学院の設立経緯です。王妃は世界三大音楽コンクールの一つであるエリザベート王妃国際音楽コンクールを設立したことで有名ですが、コンクール初回はロシア人アーティストが優勝したそうです。ロシアチームはコンクール前に合宿をして練習をしていたと聞いた王妃は、学院設立を決意したとお聞きしました。



ピアノ、バイオリン、チェロ、ヴィオラ、声楽、室内楽等の分野で世界的に有名な教師陣による教育が行われており、在籍する生徒は、音楽院に在籍中は演奏技術を学びながら、ベルギーや世界各地にプロの演奏家として国際的に有名なオーケストラとの

共演、フェスティバルへの参加等活動の機会が与えられ、音楽家としての活動経験やネットワーク構築を広げています。



当日は、エリザベート王妃音楽院事務局の方の解説付きの施設内（練習室、講堂、食堂、ドミトリー等）見学をした後、昨年、パガニーニ国際コンクールで2位に入賞した吉本梨乃氏と2023年の高松国際ピアノコンクールで2位に入賞した青島周平氏による、クライスラーとパガニーニの曲のリサイタルを聴くことができました。子どもの参加もありましたが、演奏中も皆さま釘付けになってとても迫力のある演奏を楽しむことができました。



最後は食堂で吉本さん、青島さんにも合流いただき、皆さまと一緒にサーモンのメインディッシュとデザートをいただきました。

参加した皆さまにとって良い思い出となっております幸いです。

日モンゴル交流イベント

ベルギー日本人会
小笠 昇

昨年12月1日～3日、在ベルギーモンゴル国大使館、在ベルギー日本国大使館、欧州連合日本政府代表部、ベルギー日本人会の共催で、日モンゴル交流イベントが開催されました。



イベントは2つのパートに分かれており、1つ目は写真展です。

昨年7月にモンゴルへ御行幸された、天皇皇后両陛下の貴重なお写真を

モンゴル大使館より多数御提供いただき、日本大使館の広報文化センターで展示。期間中95名の来場者が御覧になりました。

最終日の12月3日夕方には、同じ会場でレセプションが執り行われ、ベルギー日本人会でも募集を行い、約50名の参加者が交流をしました。



西野在ベルギー日本国大使館公使、相川欧州連合日本政府代表部大使、Bold駐ベルギーモンゴル国大使より御挨拶を頂戴し、

そしてベルギー日本人会からは小生から一言申し上げました。

引き続きまして、モンゴル国大使館から、同国のビジネス環境についての最新のプレゼンテーション。近年5-7%の成長が続く安定した経済と、益々注目が集まる同国の豊富な資源、そして日本への期待に触れていただきました。

その後、「スーホの白い馬」という絵本と、日本の教科書にも載ったこともあるお話で御存知の方は多いかと思いますが、モンゴルの伝統的な楽器「馬

頭琴」の演奏がありました。会場の日本人が特に驚きましたのは演者による「喉歌」。声帯を楽器のように振動させて、地響きのような低音から、疾風のような高音まで、その熟練の技と神秘的な旋律に、日本人側列席者は一同感激しました。



そして、モンゴルの珍しい飲み物とお料理を楽しみながらの交流会。乾杯は馬乳を発酵・蒸留したミルク酒、ほんのりミルク臭のする貴重なお酒が振舞われました。



モンゴル風ミルクティーはバターや肉の粉末が加えられたスープ的な飲み物で、身体が温まります。そして手包みの肉饅頭と、Bold大使夫人お手製のドーナッツ。御馳走でした。



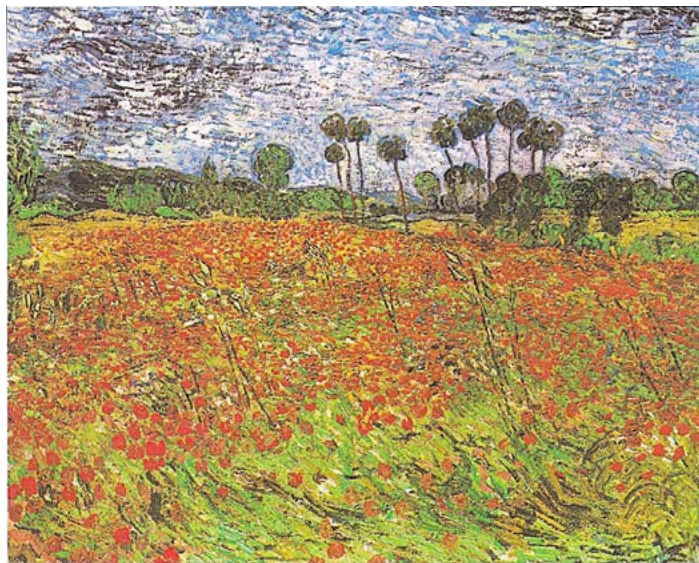
会場では両国の補習校校長先生らも交流されておられました。

外交団や企業が世界各国から集うブリュッセル。ベルギー日本人会では、この地ならではのイベントを、今後も企画して参りたいと思います。

西欧絵画の楽しみ方 112

「ヒナゲシ畑」ゴッホ

美術史家
森 耕治



「ヒナゲシ畑」ゴッホ
1890 年 6 月 14 日頃
デン・ハーグ市美術館

「ヒナゲシ畑」は、ゴッホがオーヴェールに到着してからまだ三週間余りという早い時期、1890 年 6 月 14 日頃に描かれた作品です。ゴッホが 6 月 14 日付で弟テオ宛てた手紙には、「今は、アルファルファ畑に咲くヒナゲシを描いているところです」と明確に記されています。

ここで言うアルファルファ畑とは、乳牛の飼料として栽培されていた牧草地のことであり、この記述から、絵の舞台が牧草地であって、しばしば誤って言われるような麦畑ではないことがはっきりと分かります。

主題の正確な理解は、この作品の性格を読み解く上で重要な出発点となります。

パリ近郊のこの静かな村に移り住んだゴッホは、新たな環境の中で、比較的安定した生活を送りながら、旺盛な制作意欲を取り戻しつつありました。ヒナゲシ（仏語では coquelicots）をモチーフとした作品は、現存するものだけでも六点前後が確認されており、その制作地は主に南仏と 1890 年のオーヴェールに集中しています。

ヒナゲシは、アルファルファ畑を含む牧草地、小麦畑やライ麦畑の縁、道端などに野生で咲く花で、

農薬を使用しなかった当時のフランス農村では日常的に目にする光景でした。

したがって、初夏の畑に赤いヒナゲシが点在する風景は、フランスの自然風土としてきわめて自然なものであり、写実性と詩情を兼ね備えた主題だったと言えるでしょう。

モネが「アルジャントゥイユのヒナゲシ」をはじめ、繰り返しヒナゲシの咲く風景を描いたことも、この主題が同時代において広く共有されていたことを物語っています。

画面に広がる明るく澄んだ色調や、のびやかでリズムカルな筆致には、こうした時期特有の解放感と、自然に対する率直な喜びが率直に表れています。オーヴェール時代後半の作品に見られる緊張感や不安の影は、まだ画面に現れておらず、むしろ未来に向かって開かれた感覚が支配的です。

6 月 5 日付のテオの兄宛ての手紙には、ガッシュ医師が「兄上はほぼ回復しており、再び悪くなる兆しはまったく感じられない」と語っていたことが記されています。

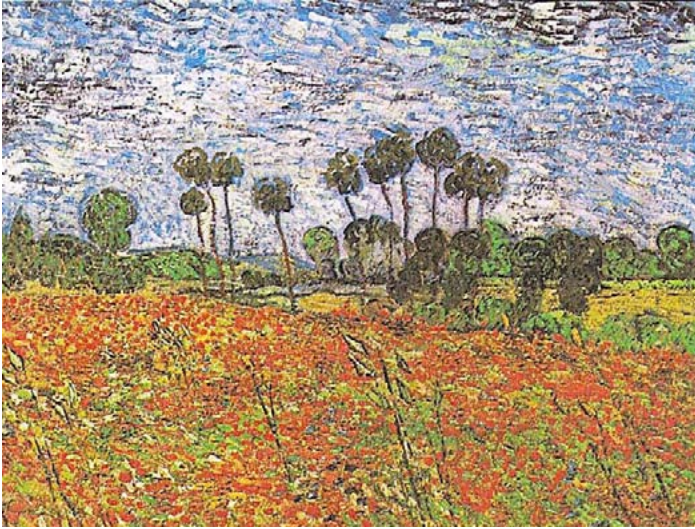
さらに、その 3 日後の 6 月 8 日の日曜日には、テオ一家がガッシュ医師の招きでオーヴェールを訪れ、ゴッホとともに団欒の時間を過ごしました。

その体験を、ゴッホは 6 月 10 日付のテオ宛ての手紙で「日曜日の一日は、とても心地よい思い出を残してくれました。

こうしてみると、私たちは互いにそれほど離れているわけではないのだと実感しました」と記しています。加えて彼は、テオ一家がオーヴェールに家を借り、いわば生活の拠点を共有する可能性にまで言及しています。

こうした書簡の内容を踏まえるならば、この時期のゴッホの心に、死への誘惑や絶望が入り込む余地はほとんど見いだせません。むしろ彼の眼前には、テオ一家との新たな生活と、そこから広がる未来への具体的な期待があったと見るべきでしょう。

その意味で、この「ヒナゲシ畑」は、ゴッホのオーヴェール時代の心情の変化を理解するうえで、きわめて重要な位置を占める作品です。

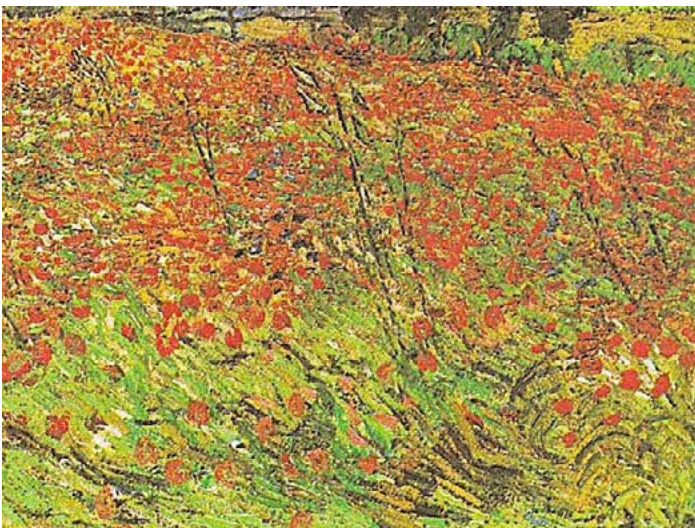


画面概説

まず目を引くのは、本作における色調の明快さです。空は紺色、ライト・ブルー、淡い黄色が、短く重ねられた筆致によって波打つように交差し、画面全体に澄んだ律動をもたらしています。しかしそれは、アルル期やサン・レミ期の夜景に見られるような、渦巻く緊張を孕んだ空ではありません。厚塗りでありながら色彩は濁らず、互いを打ち消すことなく響き合い、画面には切迫感や陰鬱さはほとんど感じられません。

遠景では、木々がまるで団子のように丸くまとめられた樹冠をもって空へと突き出し、空と大地の境界に素朴で安定したリズムを刻んでいます。樹木の形は単純化されながらも、画面構成を引き締める役割を果たし、視線を穏やかに画面奥へと導いています。

前景に広がるのは、麦畑ではなく、アルファルファを主体とする牧草地です。その一面に無数のヒナゲシが咲き、赤い花卉が緑の大地の上に散らされています。この赤は、画面を支配する色として強調され



ているのではなく、光の中に断続的に現れる色点として配置されています。赤は自己主張することなく、周囲の緑や黄と拮抗しながら、画面全体の調和の中に組み込まれています。

画面中央のヒナゲシの群れの中には、ところどころ麦が伸び、その穂先が左側へと傾いて描かれています。ここでは、牧草地という主たる舞台の中に、別の作物が自然に混在する農村風景の現実が、そのまま画面に取り込まれています。同時に、穂先の傾きによって風の方向が明確に示され、時間が一方へと静かに流れている感覚が、控えめながら確かに書き込まれています。

この点で注目すべきなのは、こうしたヒナゲシの風景が、当時のフランス農村において決して特異なものではなかったという事実です。19世紀後半には、今日のような農薬や除草剤はまだ用いられておらず、牧草地や耕作地には多くの雑草が自然に混在していました。ヒナゲシはその代表的な存在であり、春に耕された畑で発芽し、初夏には周囲の作物の成長と歩調を合わせるように一斉に花を咲かせます。

したがって、6月の牧草地にヒナゲシが咲き乱れる光景は、当時の農村におけるごく日常的な「現代風景」であり、ゴッホが象徴的意図をもって選び取った主題というよりも、彼の眼前に実在した風景そのものだったと言えるでしょう。この点は、同時代の画家たち、とりわけモネが郊外の畑や草地に咲くヒナゲシを繰り返し描いたこととも深く通じています。



「Poppy Field」、クロード・モネ

ヒナゲシは、開花時期が短く、切り花にしてもすぐに萎れてしまう花です。そのため西洋文化においては、「束の間の美」を象徴する存在として理解されてきました。永続性や確固とした安定を示す花ではなく、自然の循環の中で短く与えられた生を体現する存在です。この象徴性は、新約聖書における「野の花」の比喻と重なります。

マタイによる福音書第6章27-28節には、次の言葉があります。

「あなた方のうちだれが、思い悩んだからといって、寿命を僅かでも伸ばすことができようか。なぜ、衣服のことで思い悩むのか。野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。」

この言葉が語っているのは、未来を思い悩むことによって生の長さや意味を操作しようとする態度への否定です。それは、生を放棄することではなく、人間の力の及ばない領域を直視したうえで、与えられた時間の中でどう生きるかを問い直す姿勢にほかなりません。

1890年6月中旬、オーヴェールに移り住んで間もないゴッホは、自身の寿命や将来を楽観していたわけではありません。しかし同時に、思い悩むことで事態を変えられないことも、誰よりも痛感していた画家でした。そのような状況の中で彼が選んだのは、未来を計算することではなく、今、目の前にある牧草地の風景を注意深く見つめ、それを描くことによって生を引き受けるという態度でした。

この絵に描かれたヒナゲシは、その態度の視覚的な表現だと言えるでしょう。ヒナゲシは希望の象徴として理想化されることも、死の暗示として誇張されることもなく、牧草地の中に自然に存在しています。それは、寿命を延ばすことができないという現

実を前提とした上で、それでもなお自然の中に身を置き、与えられた時間を大切に生きようとした、当時のゴッホ自身の生き方と深く重なっています。

グローバルネットワークでお客様の 引越 / 輸送ビジネスをサポート

- ・日本人立会い
- ・ハウスクリーニング
- ・不用品回収
- ・お譲り品のお届け



N X ベルギー株式会社(旧：ベルギー-日本通運)
NIPPON EXPRESS (BELGIUM) N.V./S.A.

TEL : +32 (0)2-751-7814/15

NEBE-removal@nipponexpress.com

<https://www.nipponexpress.com/moving/be/>

あやまらない人々

ベルギーのありふれた日常 21

ベルギー文庫

藤野 ユミリ

お気に入りの青いブーツ。かかと部分がすり減ってしまったので、いつもの修理店に持って行くことにする。そこは中年の夫婦がやっている個人商店で、仕上げが上手だし近所なので何かと重宝しているが、接客の対応がぶっきらぼうなのが玉にきず。無口で頑固な職人氣質の旦那がいれば、傍らに人当たりのいい女将さんが上手く商売回してるというのが定番だろうが、ここは夫婦揃って愛想がない。

マダムは私の靴底を一瞥して「〇〇ユーロ、お先にいただきます」と言っただけのように領収書兼受取書のメモ紙片に私の電話番号を記し、コピーをブーツにタグづけた。「いつ頃できますか」と聞くと、「メッセージ送りますから」ぴしゃり。携帯番号控えたのはそのためでしょ、と言わんばかりの愛想のなさ。「1週間くらいですか」「普通はね」。おとなしく連絡を待つことにしよう。

ところが10日が過ぎ2週間たってもうんもすんもない。業を煮やして立ち寄ってみると、目の前の棚にピッカピカに磨かれた私の青いブーツが鎮座している。思った通りだ。「もうこれ出来てたんですね」と抗議口調で言ってみる。マダム「メッセージ行きませんでしたか？」と不審顔。アタシ「Non」。マダム「控えを見せて！」あくまで強気。ブーツについてるタグと見比べて、曰く。「ああ、わかった！

私の書いた字、4だか7だかよくわからなくて、結局違う番号のところに送っちゃってたみたい。見て見て、ほら、ね？」……しばしの沈黙。2秒だったか10秒だったか、とにかく私はひたすら待った。彼女が「すいませんでした」と言うのを。そしてその瞬間はついに来なかった。

いやいやおかしいでしょう。ここはとりあえず「申し訳ありません」「ごめんなさい」でしょ。会話のピンポンとしてちゃんと然るべきスマッシュ決めてくれないと。だって、私はあなたがくれるはずのメッセージを、あなたも認めたあなたのミスのため受け取ってなかったわけである。それなのに「ほら、ね？」って。「あらほんとだ！」って水に流せてか。それとも何？「自分でも読めないような字を書くなんて、私ったらやああねえ」（善意の解釈）、と彼女なりに精一杯ミスを認めた時点ですべてチャラ

になったのか？

もやもやを抱えたままブーツを手に、マダムの「Bonjournée！」を無視して店を出た。

あやまらない人の話である。こちらの期待するようにあやまらない人、と言うべきか。期待する方が間違っているのか。

この手の話を誰かにすると、たいてい熱く盛り上がる。自分の出会ったことのある「あやまってくれない人」の理不尽な体験を、「えーうっそ」「信じられない」「あるある、あるある」と言い合って溜飲を下げ合うのだ。もやもや自慢大会だ。

でも私、この靴修理屋さんの一件以来、どうやら負のもやもやスパイラルに陥ってしまった。

べつの日、馴染みのリフォーム店に修繕を頼んでおいたブレザーを約束のタイミングで取りに行った。なにやらドアにメモ紙一枚ぺたっと貼ってある。「配達のため30分留守にします」。ああ、やられた。さっさと行ってさっさと受け取るだけと見越して停止ランプをパッカパッカさせて路上駐車したときに限ってこれだ。いまましい。相手が留守であることはこの際しょうがない。問題は一体いつから数えて30分なんだ、一体何時何分に来たら良いのかを言ってくれという話だ。だが、これはこの国でよく見かける常套手段で、「ランチ休憩で1時間後に戻ります」とか、ひどいのだと「今は留守」のひとこと。つまり、私がいる時に来てくださいという、客の都合は二の次のオレ様商売。お客様は神様でもなんでもない。

夕方改めて出直して、「さっき、午前中に来たんだよ」と少々恨みがましく言ってやった。すると店主「え？ 一日中店にいましたけど」。しらじらしい、この手使うの初めてじゃないじゃん。「いや、貼り紙あったよ、30分留守だって」「あ、それ昨日のはがし忘れてました」ムカ。「でもノックしたんだけどなあ」「奥にいたのかも、聞こえなかったみたい」……どこまでいっても暖簾に腕押し。「すいません」の一言だけが出てこない。

さて、あちらこちらトカトントン金槌響く大小さまざまな工事現場が目につくばかりの昨今である。裁判所 Palais de Justice の悪名高きエンドレスの改修工事なんぞはもやもやの最たるもので、工事の足場をまとう姿がすでに建物のキャラになっているほどだ。

街中にある足場の組まれた建物の脇を通る時、狭い歩道に向こうからやってくる人たちと、スペースを譲り譲られする日常の風景。だが、私のもやもやの原因は足場ではない。

ある日、私の前を初老のご夫婦がゆっくり歩いて、やがて足場の鉄柵に囲まれたトンネル状の場所にさしかかる。それまで横並びに歩いていた二人はすかさず縦一列になってその中をくぐるようにして入っていった。私も続く。で、トンネルをもうすぐ抜けようかというその時、二人が突然出口を塞ぐように立ち止まり、それっきりもう進まない。ムッシュの方は何やらポケットをゴソゴソ探っている。先を急ぐ私は当然「すみません、先を通してください」と声をかける。すると、驚いたように二人は同時に私の方を振り向き、そそくさと左右に分かれたので私の目の前視界がひらけた。そこで私が目にしたものは。犬だ。うんちんぐタイムの犬だ。腰を下ろしてコトをなしている飼い犬を飼い主が慈愛をもって見守り、よって後続の私の行く手を塞いでいる、の図である。

するとマダムが私に向かって「Allez-y, alors」と言って、手を先へ延べて道を促す。当然である。が、しかし問題はその「Allez-y, alors」の言い方だ。その時彼女が見せた悪びれもしない、まるで木で鼻を括ったような「Allez-y, alors」の「alors」が引っかかった。「べつになんなの。どうぞ行けば？」みたいな不遜なニュアンスを感じ取って、私は思わずムツとした。ここは「じゃましてごめんなさいね」でしょ

う、マダム。私はあなたのうち（犬の）に阻まれたんですよ。

ああ、なぜ人はかくもあやまれないのだろうか。悪いと思っていないからなのだろう。でもなぜ悪いと思わないんだろう。思えよ。

こんな気持ちを抱えたままでいいことが起こるはずがない。とうとうある日事故ってしまった。工事現場迂回のための渋滞道路で徐行運転中、痛恨の接触事故だった。当たったのが路上駐車 of 無人の車だったのが不幸中の幸いだった。壊れたり凹んだりしたのは車だけ。しかも私の TOYOTA よりも相手の OPEL の方がダメージが大きく、私はひたすら平身低頭あやまるばかり。相手の女性は相当なショックだろうし、随分私に怒っていたのだろう。私の方を見ようもしないし、口もきかない。警察の現場検証が終わって保険手続きのペーパーもらって、ではお開きとなった時も、私のヤリクロはドアがへっこんでたが普通にモーターかかってうちまで戻ることが可能だったのだが、OPEL の方はガタガタでレッカー車待ち。怒り傷心の被害者たる彼女が現場に残される結果となってしまい、なんともバツが悪い。最後の締めにもう一度 Profondement navrée と日本人らしく頭を下げる。かーっと私を睨みつけたまま、彼女は終始無言であった。

あやまっても許してくれない人がいる。教訓である。

無料相談
実施中！

www.infi2.com
sales@infi2.com
02 644 44 77



INFINITYのクラウド
ERPシステム

すべて実現。
ひらいて、



告知板

このページは、会員の皆様の情報交換の場です。

- ・各種同好会の案内、募集
- ・求人／求職
- ・同窓会の案内通知
- ・譲ります／譲られたいなど、
- ・各種イベントの案内
- ・どしどしお寄せ下さい。

200 字以内にまとめて下記宛送付下さい。

e-mail: jimukyoku@nihonjinkai.be
 *紙面の都合上、編集することもありますので、ご了承ください。

日本人会関係行事予定

日程	内容	場所
2026 年		
1 月 15 日 (木)	2025 年度 第 3 回 役員連絡会	ベネルックス住友商事 会議室
1 月 18 日 (日)	エリザベート王妃音楽院見学ツアー	エリザベート王妃音楽院
1 月 22 日 (火)	2025 年度 第 3 回 理事会	ブラッセル日本人学校 多目的室
2 月 13 日 (金)	クラシック音楽をもっと楽しもう会	ブラッセル日本人学校
2 月 15 日 (日)	冬季オリンピックパブリックビューイング	ブラッセル日本人学校 体育館
2 月 16 日 (月)	講演会 「ルネ・マグリット、現実と錯覚の狭間にて」	在ベルギー日本国大使館 広報文化センター
2 月 21 日 (土)	ヨガ体験教室	ブラッセル日本人学校 多目的室
3 月 5 日 (木)	2025 年度 第 4 回 役員連絡会	ベネルックス住友商事 会議室
3 月 8 日 (日)	ベルギー動物園 (Pairi Daiza) バスツアー	Pairi Daiza 動物園
3 月 10 日 (火)	2025 年度 第 4 回 理事会	ブラッセル日本人学校 多目的室
5 月 7 日 (木)	2025 年度 第 5 回 役員連絡会	ベネルックス住友商事 会議室
5 月 12 日 (火)	2025 年度 第 5 回 理事会	ブラッセル日本人学校 多目的室
6 月 11 日 (木)	2025 年度 第 6 回 役員連絡会	ベネルックス住友商事 会議室
6 月 19 日 (金)	2025 年度 第 6 回 理事会・2025 年度 総会	Renaissance Brussels Hotel



UIJIN BEER 初陣

330ml, Alc 6.0%

ベルギー産酵母と手間をかけたホッピング手法により華やかでフルーティーな印象を持つビールです。大麦麦芽と小麦麦芽の絶妙なブレンドにより醸し出されたフレッシュかつ奥深い味わいをお楽しみください



UIJIN YUZU BLOND 初陣柚子ブロンド

330ml, Alc 6.5%

初陣同様にベルギー産酵母を使い、丁寧なホッピング手法で醸造された大麦麦芽100%のブロンドビールです。ホップと同時に高知県産柚子の皮の部分だけをビールに漬け込み、爽やかな苦味を引き出しています。

お買い求めは下記食品販売店でお願いします
 田川 (ブルガット、ストックル、デルタ)
 Asia Supermaekrt (Rixensart) FRESHMED (Etterbeek)

商品のお問い合わせ先; info@riobrewing.jp
 レストラン、量販店様のご注文は
 Foodex Belgium SPRL 電話 02 721 14 21 まで

●**学習院の卒業生、及びゆかりのある皆様へご連絡**
コロナ禍来、活動が休止しておりましたベルックス
桜友会の活動を再開致したく、ベルギー、及びルク
センブルグ在住の学習院卒、及び、関係者の皆様で
お力添え頂けます方、是非下記メールアドレスにご
連絡をお願い致します。

小出敦 atsushikoide0221@gmail.com

●**日本語カトリック教会からのお知らせ**

2026 年 3 月 29 日 (日) 復活祭ミサ、11:30~12:30
ミサ後、復活祭を祝います。

第 3 日曜日ですので、ご注意ください。

2026 年 4 月 12 日 (日) 「集会祭儀」 11:30~12:30

場所：ブリュッセルのスクート会聖堂

住所：Chaussée de Ninove 548, 1070
Bruxelles

聖書勉強会

3 月と 4 月は未定ですので、facebook にてご確認
下さい。

上記内容は時に変更されますので、予め下記にてご
確認下さい。

☆ <https://www.facebook.com/groups/592349231569301/>

☆ <mailto:nihongomisa@gmail.com>

☆ 長南恵子 : 0486-775750

●**日本図書館 Biblio Japon ご案内**

本会は、日本書籍の貸し出しを通じて、ベルギー生
活を豊かに過ごすための
会員制文化サークルです。

貸し出し以外にもイベント（読書会・映画会・講演
会・音楽会・遠足など）を開催します。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

3 月 14 日・4 月 5 日開館します。

連絡先：中山 bibliojapon@gmail.com

詳細はフェイスブックをご覧ください。

www.facebook.com/groups/bibliojapon

●**コーラスふるさとご案内**

歌好きの仲間が集まって日本の合唱曲を楽しむ混声
合唱団です。月一回第 3 土曜日午後 2 時から 4 時ま
で練習します。

4 月 4 日、5 月 16 日

コーラス初心者の方も合唱の基本を学びながらコー
ラスを楽しみませんか。

www.facebook.com/chorusfurusato

連絡先：中山 hiro.nakayama.bxl@gmail.com

●**Japanese Culture WA の月例会のご案内**

日時：2026 年 3 月 15 日、5 月 3 日、6 月 7 日

場所：OpWeule (会議室 4)

住所：Sint-Lambertusstraat 91, 1200 Brussels

10:00-13:30 紙芝居練習

10:00-12:00 硬筆アトリエ

14:00-16:00 会話テーブル

日時 2026 年 4 月 12 日

場所 Den Dam (GF)

住所 Ch de Wavre 1741, 1160 Auderghem

日時 3 月 15 日 と 6 月 7 日のみ

16:30-18:30 カラオケパーティ

参加は無料です。ホームページのカレンダーで確認
してください。

Japanese Culture WA 0477 36553

<https://www.jcwa.eu> info@jcwa.eu

【会報アンケートのお願い】

より良い会報づくりのため、読者アンケートを実施中です。

QRコードまたは以下のリンクから、簡単にご回答いただけます。

読者アンケート：<https://forms.office.com/e/zFe5DPaDGU>

所要時間は約3分。皆さまのご意見をお待ちしております！

ご協力おねがいたします！



編集後記

ようやく寒い冬を抜け始め、まもなくやってくる青空と太陽の登場を今か今かと待ちわびている今日この頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私事ではありますが、ベルギーへ赴任して約3年半、前回の編集後記を担当させて頂いてから2年半が経っておりました。

今回はどんなことを書こうかと参考に前回のものを読み返したところ、家族がフランス語と共にそれぞれの生活になじんできたところ、私だけがフランス語に悪戦苦闘しているというような内容でした。あれから2年半。振り返ってみれば、会社はフラマン語圏だからフランス語を習得するには時間がかかるんだ！なんて言い訳はもはや通じるはずもなく、レベルは全く変わらず汗顔の至りです。

語学はともかく、生活スタイルだけは一丁前に馴染んできており、特に食生活は日本にいる頃に比べて大分変わったなと感じております。小腹がすいた時にはコンビニでおにぎりを買う代わりに、バゲットを切ってチーズをのせてオーブンで焼いて、ついでにプチトマトをつまんだり、というような小さな手間と健康志向が楽しく感じるようになってきました。

(ただ、お店に並んでいるチーズの種類が多く未だに毎回迷ってしまいますが、、、)

ベルギーに来て4回目の冬を越しましたが、春先はベルギーも三寒四温という言葉が当てはまるような気候の日々ですので、どうぞ皆様もお身体にお気をつけてお過ごしいただければと思います。

(月担：加須屋)

広告を募集しております。

掲載ご希望の方は前もって、日本人会事務局へご連絡の上、以下の枠内に編集したPDFファイル（カラー、リンク可）を日本人会事務局（jimukyoku@nihonjinkai.be）へご送付下さい。

Size	Member Price	Non-Member Price
1/4 Page (縦 60 × 横 198 mm)	60 €	170 €
Full Page (A4) (縦 297 x 横 210 mm)	200 €	450 €

原稿締切は原則会報発行月の前月1日です。詳細は日本人会事務局までお問い合わせ下さい。掲載広告については、当会が内容を保証するものではありません。情報の詳細等は、各掲載主へ直接お問い合わせください。掲載広告のご利用における、事故・トラブルに関して、弊会では一切の責任を負いかねます。

広報委員会

会員限定コンテンツ

※ベルギー日本人会にご入会いただければ、会員限定コンテンツもご覧いただけます。

入会のご案内

当会に入会ご希望の場合は、その旨、メールにてご連絡ください。

jimukyoku@nihonjinkai.be

折り返し入会手続きと入会申込書をお送り致します。理事会での審査・承認のため、お申し込み
いただいてから、1～2週間程要しますので予めご了承ください。

<会員の種類> (ベルギー日本人会規約 第5条)

1. 正会員：ベルギー所在の日系企業及び団体、日本法人の支店、事務所及び子会社、及びそれら
に準ずると認められる企業・団体。
 - ・日本人会の商工委員会に所属し、日本人会の行事に参加頂けます。また、総会での議決権を有し
ます。会報（隔月発行）をお届けします。
2. 賛助会員：本会の目的を支持し、恩恵を受けることを望む個人もしくは法人。
 - ・日本人会の行事に参加出来ませんが、総会はオブザーバーとなります。
 - ・会報（隔月）発行のお知らせとパスワードをお届けします。

賛助会員は以下となります。

- 1) 普通会员：正会員に所属するもので正会員により届出られた方。
- 2) 個人会員：ベルギー在住の個人。
- 3) 特別会員：正会員以外の法人もしくは個人
- 4) 名誉会員：在ベルギー日本国大使館、欧州連合日本政府代表部、ブラッセル日本人学校及びそ
の届け出するメンバー、及び理事会により特に名誉会員と認定された方。

ご不明な点がございましたら、事務局までお気軽にお問い合わせください。